

2017年5月26日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、トルコの有力デジタルエージェンシー「セスリハーフラー社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、トルコの有力デジタルエージェンシー「SesliHarfler Reklam Tanıtım ve Yayın Hizmetleri Sanayi ve Ticaret A.Ş.」（本社：イスタンブール市、Founder & CEO：Özgür Karaçak、以下「セスリハーフラー社」）の株式100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

2006年に設立されたセスリハーフラー社は、ブランド戦略の策定をはじめSNSを含むデジタル・コミュニケーション領域全般のサービスを提供しており、現在では45名のデジタル専門家を抱え、トルコの独立系デジタルエージェンシーとしてトップグループの一角を占めるまでに成長しています。成長の原動力となったのは定評のあるクリエイティブ力で、トルコ内外の広告賞を多数受賞しています。また、キャンペーンを効率的に運用する能力にも優れ、日用消費財、工業製品、金融など多様なセクターのローカルおよび多国籍企業に対してサービスを提供しています。

トルコでは人口の半数が30歳以下、25%が14歳以下ということもあり、デジタルツールを使用する人が多いという特徴があります。約4,800万人がインターネットを利用し、月間ベースでは4,200万人のFacebookユーザー、1,600万人のInstagramユーザーが存在しています。*1 こうした状況を背景に、トルコにおけるデジタル広告費支出は年率15~20%の伸びを示しており、当社では本件買収が当地における当社グループのデジタル戦略に欠かせないと判断しました。

株式取得後、当社はセスリハーフラー社を当社グループの10のグローバルネットワーク・ブランド*2の1つでデジタル領域のサービスを提供しているIsobar（アイソバー）のネットワークに組み込みます。ブランド呼称を「SesliHarfler - Linked by Isobar」（セスリハーフラー・リンクト・バイ・アイソバー）に改め、グループ各社との連携を図ることで、トルコにおける成長戦略を加速させていきます。

なお、本件が当社の2017年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

*1 データソース：[Turkish Statistical Institute](#); [Internet World Stats](#); [Boom social](#).

*2 電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu（Dentsu Brand Agencies）、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【セスリハーフラー社の概要】

社 名 : SesliHarfler Reklam Tanıtım ve Yayın Hizmetleri Sanayi ve Ticaret A.Ş.
(セスリハーフラー社)

本社所在地 : トルコ・イスタンブール市

設 立 : 2006 年 9 月

株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%

収益(Revenue) : 850 万トルコリラ (約 2.7 億円) (2016 年 12 月期)

代 表 者 : Özgür Karaçak (Founder & CEO)
Görkem Uraz (Founder & Chairman)

従業員数 : 45 名

事業内容 : デジタル・コミュニケーション領域全般のサービスを提供

以 上